

日 絹 月 報

平成 28 年 10 月号 第 475 号

発行：一般社団法人日本絹人繊維物工業会
日本絹人繊維物工業組合連合会
Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

本号の主なニュース

1. 加工再輸入減税制度の延長について
2. 当会の展示会出展支援事業（ミラノウニカ）の結果
3. 第 105 回通商問題委員会の開催
4. 下請取引適正化推進月間の実施について
5. セーフティネット保証 5 号の対象となる指定業種

◇ 加工再輸入減税制度の延長について ◇

（関税暫定措置法第 8 条）

加工再輸入減税制度（関税暫定措置法第 8 条）は、3 年毎に見直しを行うこととされておりますが、最近の繊維業界の状況を鑑み本制度の延長について、次のとおり要望書を提出しております。

平成 28 年 8 月 31 日
日本繊維産業連盟
会長 下 村 彬 一

経済産業大臣
世 耕 弘 成 殿

要 望 書

加工再輸入減税制度（関税暫定措置法第 8 条）の延長について

平素は繊維業界のため格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

表記の加工再輸入減税制度（関税暫定措置法第8条）の延長につきまして、下記の通り要望致します。

繊維業界では、流行の短サイクル化やアジア近隣諸国からの廉価品を中心に衣類の輸入浸透率は97%（平成27年数量ベース）と非常に高い水準にある中、すでに国際分業体制を確立させ、当該加工再輸入減税制度（関税暫定措置法第8条）を利用して、高付加価値な国産原材料（生地）の輸出を促し、海外にて製品化して再輸入し、消費者に適正価格で提供することによって産業・企業の強化を図ってきており、本制度の国内産業の振興に果たす役割は極めて大きく、本制度の延長は国内繊維産業の発展にとって不可欠なものとなっています。

財務省の発表資料によると減税規模はリーマンショックにより落ち込みはしましたが、その後持ち直し、日本の生地輸出の約4割が本制度の適用によるものであるなどその役割は非常に大きいものがあります。

日本の生地生産のうち、かなりの部分が輸出に向けられており、（特に織物は過半が輸出）、本制度の活用によって生地の生産に密接に関わりをもっている産地の織物企業、編物企業、染色加工企業をはじめとした関連企業の振興を企画しております。

適用期間の終了に伴い、制度活用による輸出と生産の機会を喪失することは本制度の望むところではありません。また、本制度に代替する施策はありません。

本制度は平成29年3月31日が期限となっており、制度の延長について、国内の繊維業界を代表して、お願い申し上げます。

以上

◇ 当会の展示会出展支援事業（ミラノウニカ）の結果 ◇

絹・合繊織物の普及事業の一環として実施している当会の海外展出展支援事業は、昨年に引き続き、本年度もミラノウニカに出展した。高品質のメイドインジャパン・テキスタイルを海外にアピールすべく、参加者それぞれのブースではイタリアを中心としたヨーロッパ圏のみならず、全世界から訪れたアパレルデザイナー、バイヤー、リテーラー、エージェントに対して積極的な売り込みや商談が行なわれた。

第23回ミラノウニカ 来場者等開催概要データ

- ・会期：2016年9月6日（火）～8日（木）（3日間）
- ・会場：イタリア ミラノ市 Rho Fiera Milano City
- ・開催規模データ

出展者：422社（内79社は伊以外の欧州企業＋日本38社／韓国21社）

来場社数：6,000社強（2016年秋：6,322社）

The Japan Observatory at Milano Unica 2017AW

3日間の入場者数

9月6日1,105名、7日1,595名、8日1,037名 合計3,737名

当会からは米沢、福島、桐生、城端、石川、福井の6産地組合9企業・1グループが出展し、新規販路開拓を求めて1,000点のサンプルを出品した。各ブースでは活発な商談が行なわれ、世界各国の有カアパレルやビッグメゾンから、サンプルスワッチ送付や着分発注の依頼が相次いだ。

◇ 第105回通商問題委員会の開催 ◇

第105回通商問題委員会が9月29日（木）に開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）EPA交渉の状況（3）繊維産連欧州ミッション（4）ベトナム調査事業（5）特惠関税制度に関する財務省からのヒアリング等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（1）輸出入全般の動向

① 2016年1月～7月累計及び7月の現状

- ・円ベースでは、輸出は前年同月比89.5%、輸入は同91.1%。
- ・輸出（円ベース）は、2015年12月から8ヶ月連続のマイナス。

項目	2016年7月				2016年1月～7月			
	金額		前年同月比		金額		前年同期比	
	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース	(百万円)	(百万\$)	円ベース	\$ベース
輸出	72,093	694	81.7%	97.0%	508,025	4,605	89.5%	97.9%
輸入	306,619	2,951	81.9%	97.2%	2,210,482	19,945	91.1%	99.1%

②繊維品別輸出入実績（２０１６年１月～７月累計・前年同期比）

輸出（円ベース）		輸入（円ベース）	
繊維原料	65.6%	繊維原料	89.7%
糸類（紡績糸・合繊糸）	91.5%	糸類（紡績糸・合繊糸）	86.9%
綿糸	155.9%	綿糸	88.4%
毛糸	94.7%	毛糸	100.5%
合繊糸	90.6%	合繊糸	85.5%
織物	92.0%	織物	86.8%
綿織物	87.8%	綿織物	82.1%
毛織物	94.0%	毛織物	91.5%
合繊織物	93.2%	合繊織物	82.7%
二次製品	99.7%	二次製品	91.5%

（２）各国・地域別輸出入の動向

①輸出（２０１６年１月～７月累計・前年同期比（円ベース））

- ・東南アジア（中国含む）８９．６％、米州８７．６％、欧州８９．５％。
- ・中国は、８６．１％。シェアは１．１pt ダウンの２９．８％へ。
- ・アセアンは、９６．３％、シェアは２３．７％（前年比＋１．７pt）。ベトナム１０３．７％、インドネシア９１．０％、ミャンマー１０７．６％。ベトナムのシェアは１０．７％（前年比＋１．５pt）まで伸長。

②輸入（２０１６年１月～７月累計・前年同期比（円ベース））

- ・東南アジア（中国含む）９１．１％、米州８２．４％、欧州９５．３％。
- ・中国は、８８．０％。シェアは２．２pt ダウンの６０．２％へ。
- ・アセアン全体では９８．１％。シェアは２２．９％（前年比＋１．７pt）まで拡大。ベトナム９８．７％、インドネシア９０．５％、ミャンマー１１０．２％、カンボジア１２４．０％。ベトナムのシェアは１０．０％（前年比＋０．６pt）、カンボジアは２．３％（前年比＋０．６pt）まで伸長。
- ・バングラデシュも１１１．３％と伸長が続く。

２．次回日程について

第１０６回通商問題委員会は、１０月２７日（木）１３時～１５時

◇ 下請取引適正化推進月間の実施について ◇

平成28年10月3日

中 小 企 業 庁

公正取引委員会

中小企業庁及び公正取引委員会は、下請取引の適正化について、下請代金支払遅延等防止法（以下「下請法」という。）の迅速かつ的確な運用と違反行為の未然防止、下請中小企業振興法（以下「下請振興法」という。）に基づく振興基準の遵守を指導すること等を通じ、その推進を図っています。特に、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発事業を集中的に行っています。本年度は以下の取組を行います。

1. 平成28年度「下請取引適正化推進月間」キャンペーン標語

本年7月に、下請取引を行っている事業者には「下請取引適正化推進月間」を認知して頂くことを目的として、キャンペーン標語の一般公募を行ったところ、全国から439点のご応募がありました。厳正な審査の結果、入選作品5点を選定し、その中から特選作品を決定しました。

特選作品は、平成28年度下請取引適正化推進月間のキャンペーン標語として、下請取引適正化推進月間のポスター、下請取引適正化推進講習会テキストの表紙などに使用するほか、全国各地で実施する下請取引適正化推進講習会で発表するなど、事業者のコンプライアンスに資するよう幅広く活用します。

【特選作品】 下請けの 確かな技術に 見合った対価 樋口 英世さん 静岡県

【入選作品】 適正な 価格で築く 企業の信用 大井田雄策さん 東京都

お互いの 成長促す 適正価格 嶋田 真さん 奈良県

納得の 適正価格が 生む信頼 鈴木 哲也さん 埼玉県

話し合い 適正価格の 第一歩 松永 智文さん 愛知県

2. 特別事情聴取等の実施に通じた下請法の厳格な運用

下請法の法令遵守の徹底を促すため、同法に基づく書面調査に対する回答がなく督促に応じない親事業者、過去に同様の改善指導を2回以上受けている親事業者の役員等を招致する特別事情聴取等を実施します。

3. 普及・啓発

（1）下請取引適正化推進講習会の開催

47都道府県（63会場）において、親事業者の下請取引担当者等を対象に、下請法及び下請振興法の趣旨・内容を周知徹底します。

(2) 下請取引適正化推進シンポジウム・セミナーの開催

コンプライアンス強化と企業間取引の適正化について親事業者の取組に焦点を当て、下請取引適正化推進シンポジウムを東京、大阪など全国5ヶ所で開催します。また、親事業者の取引適正化の取組事例を紹介する下請取引適正化セミナーを全国3ヶ所で開催します。

(3) 適正取引推進講習会の開催

親事業者と下請事業者の適正な取引の推進を図るため、適正取引推進講習会を開催します。なお、11月には、全国紙において広告を掲載し、講習会の周知と参加促進に努めます。

・下請代金法講習会の開催

下請法を中心とした関係法令等の講習を通じて、法令等の理解を深めていただき、下請取引の適正化及びそのための社内体制の整備等の推進を目的として開催します。下請法について理解を深めたい方、実務経験のある方を対象とした実践コースや基礎コースを設け全国各地で実施します。

・下請ガイドライン講習会の開催

「下請適正取引等の推進のためのガイドライン」の講習会を開催し、下請法や独占禁止法上問題となる違反事例等や望ましい取引事例を分かりやすく説明します。

・消費税転嫁対策特別措置法講習会の開催

消費税の円滑な転嫁を推進するため、企業の契約(購買)担当者等を対象に、消費税転嫁対策特別措置法の内容等に係る講習会を全国各地で開催します。

(4) 下請かけこみ寺の利用促進

「下請かけこみ寺」(全国48ヶ所に設置)において、下請事業者からの企業間取引に関する相談に対応するとともに、弁護士等による無料相談や裁判外紛争解決(ADR)を無料で行っています。

また、「下請かけこみ寺」では、価格サポート相談室を設置し、価格転嫁など取引条件の改善が進まず厳しい状況である下請等中小企業の価格交渉力強化を支援するため作成された事例集・ハンドブックを解説するセミナーを実施するとともに、下請等中小企業の方々のご希望に応じて専門家が訪問し個別相談を実施します。

11月には、「下請かけこみ寺」の一層の利用促進を図るため、全国紙及び業界紙等において広告を掲載します。

(5) 広報誌等への掲載・掲示

・ホームページ、メールマガジンを通じた広報

・ポスターを公正取引委員会、経済産業省、都道府県、中小企業関係団体、事業者団体等の施設に掲示

- ・都道府県や中小企業関係団体、事業者団体等の機関誌を通じた広報

4. 建設業における取引適正化の推進

国土交通省主催の「建設業取引適正化推進月間」事業（本年１１月）と連携し、建設業の取引適正化を図るため、国土交通省が行う建設業法の講習会の周知に協力するとともに、国土交通省との合同立入検査による指導等を実施します。

お問い合わせ先

中小企業庁事業環境部取引課長 安藤

担当者： 畠山、村山、多田、平澤

電 話：０３－３５０１－１５１１（内線 ５２９１～７）

０３－３５０１－１６６９（直通）

◇ セーフティネット保証５号の対象となる指定業種 ◇

（平成２８年度第３四半期）

経済産業省は、業況の悪化している業種に属する事業を行う中小企業者の資金繰りを一般保証とは別枠で、融資額の１００％を保証する制度である「セーフティネット保証５号」について、平成２８年度第３四半期に対象となる業種を指定し、公表した。

1. 制度概要

セーフティネット保証５号とは、業況の悪化している業種に属する事業を行う中小企業者であって、経営の安定に支障が生じていることについて、市区町村長の認定を受けた中小企業者が以下の条件で信用保証協会の保証を利用できる制度。

【企業認定基準】

指定業種に属する中小企業者であって、以下のいずれかの基準を満たすこと。

- ①最近３か月間の売上高等が前年同期比で５％以上減少している中小企業者。
- ②製品等原価のうち２０％を占める原油等の仕入価格が２０％以上上昇しているにもかかわらず製品等価格に転嫁できていない中小企業者。

【保証限度額等】

保証限度額：一般保証とは別枠で、無担保保証８千万円、最大で２億８千万円

保証割合：借入額の１００％

保証料率：０．７～１．０％（保証協会所定の料率）

別紙１：セーフティネット保証５号の概要

<http://www.meti.go.jp/press/2016/09/20160920001/20160920001-2.pdf>

2. 平成28年度第3四半期の指定業種

別紙2：セーフティネット保証5号の指定業種

(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

<http://www.meti.go.jp/press/2016/09/20160920001/20160920001-3.pdf>

◇ 経済産業省人事異動 ◇

○ 9月16日付

(新)

小林 洋司 様

内閣官房

働き方改革実現推進室次長

(旧)

大臣官房審議官(雇用・人材担当)

土田 浩史 様

大臣官房審議官(雇用・人材担当)

厚生労働省

中央労働委員会事務局次長

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報(全国版) ◇

中小機構では、J-Net21スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されているWEB情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/snavi/support>

(日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい)

(公募中案件)

2016/10/17 掲載

平成28年度「経済連携協定事業(日・アジア諸国の繊維産業連携協課支援事業)」に係る委託先の公募(経済産業省)

平成28年度「経済連携協定事業(日・アジア諸国の繊維産業連携協課支援事業)」を実施する委託先を募集します。両国の繊維企業及び市場等に関する知見

及び繊維事業に経験を有するコーディネーターが従事し、これを通じて BtoB マッチング事業を行い、日タイ繊維企業間の共同製品開発を目的とします。

・募集期間：2016/10/13 - 2016/11/07

2016/10/11 掲載

平成 28 年度補正予算「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域未来投資の活性化のための基盤強化事業）」の公募について

（経済産業省）

公設試等に対する IoT 設備等の導入を支援すること等を通じ、地域企業による IoT 関連技術の活用を促す環境を整え、地域イノベーション創出のための新たな基盤を整備し、もって地域経済の活性化を図るものです。平成 28 年度補正予算「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域未来投資の活性化のための基盤強化事業）」に係る補助事業者（執行団体）を公募します。

・募集期間：2016/10/11 - 2016/11/09

2016/10/07 掲載

第 7 回『ものづくり日本大賞』の公募開始について（経済産業省）

ものづくり日本大賞は、日本の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきたものづくりを着実に継承し、さらに発展させていくため、製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や、伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、今後を担う若年人材など、ものづくりの第一線で活躍する各世代のうち、特に優秀と認められる方々を顕彰する制度です。

・募集期間：2016/09/30 - 2016/12/18

2016/10/06 掲載

平成 29 年度子どもゆめ基金助成活動の募集が開始されています

（国立青少年教育振興機構）

未来を担う夢を持った子どもの健全育成を推進するため、自然に触れ親しむ活動、科学実験などの科学体験活動、異年齢間の交流を促進する活動等の様々な体験活動、絵本の読み聞かせ会などの読書活動等への支援を行っています。この度、平成 29 年度の助成活動について募集を開始しました。体験活動、読書活動等の青少年育成活動を実施されている団体を募集します。

・募集期間：2016/10/03 - 2016/11/07

2016/10/03 掲載

平成 27 年度補正予算 「中小企業等の省エネ・生産性革命投資促進事業費補助金」 4 次公募について（環境共創イニシアチブ）

省エネルギー性能の高い機器及び設備の導入により事業活動における省エネルギーを推進することで、事業活動の生産性を高めるとともに省エネルギーを促進し、中小企業等の競争力を強化することを目的とします。

・募集期間： 2016/09/30 - 2016/11/11

2016/09/13 掲載

第 29 回「中小企業優秀新技術・新製品賞」

（りそな中小企業振興財団、日刊工業新聞社）

中小企業の皆様が開発した優れた「新技術・新製品」と「新ソフトウェア」を表彰します。平成 27 年から平成 28 年までの 2 年間に開発を完了、あるいは販売を開始した新技術・新製品が対象です。

・募集期間： 2016/10/03 - 2016/12/09

2016/09/05 掲載

両立支援等助成金 中小企業両立支援助成金（育児復帰支援プランコース）

（厚生労働省）

中小企業事業主が、育休復帰プランを作成した上で、プランに基づく取組を実施し、労働者が育児休業を取得した場合および職場復帰した場合に、それぞれ助成金を支給します。

2016/08/24 掲載

「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の応募開始のご案内

（全国商工会連合会）

人口減少下においても力強い成長を実現させるため、労働者一人ひとりの労働生産性の向上を通じて「生産性革命」を図るとともに、「希望出生率 1.8」や「介護離職ゼロ」を達成できるような誰もが安心して働き続けられる魅力ある環境づくりを推進している企業・職場を表彰するものです。

・募集期間： 2016/08/23 - 2016/10/31

2016/08/18 掲載

平成 28 年度研究開発助成金（第 2 回）の公募開始について【三菱 UFJ 技術育成財団】（全国商工会連合会）

三菱UFJ技術育成財団では技術指向型の中小企業の育成を通じて、我が国産業の発展並びに中小企業の経営高度化に貢献することを目的とし、新製品、新技術の研究開発に対する助成事業を行っています。この度、平成28年度第2回の助成金公募が9月1日より開始となります。

・募集期間：2016/09/01 - 2016/10/31

2016/07/15 掲載

平成28年度 中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金（業務改善助成金）のご案内（厚生労働省）

平成28年度 中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金（業務改善助成金）の募集を開始しました。事業場内の時間給800円未満の労働者の賃金を引き上げた中小企業・小規模事業者に対して、労働能率の増進に資する設備・機器の導入等に係る経費の一部を助成します（上限100万円）。

2016/06/24 掲載

平成28年度高年齢者雇用安定助成金のご案内（PDF ファイル）

（高齢・障害・求職者雇用支援機構）

高年齢者雇用安定助成金は、高年齢者が意欲と能力がある限り年齢に関わりなくいきいきと働ける社会を構築していくために、2つのコースで事業主の皆様の活動を支援します。

2016/06/15 掲載

中小企業等海外侵害対策支援事業（冒認商標無効・取消係争支援事業）（ジェトロ）

海外で現地企業等に不当な方法及び不当な意図で商標権を出願又は権利化された中小企業者のために、相手方の出願又は権利を取り消すため自ら提起する係争活動に係る経費（採択から2016年12月31日までに発生する費用）の2／3（上限額：500万円）をジェトロが負担します。

・募集期間：2016/05/25 - 2016/10/31

2016/06/15 掲載

中小企業等海外侵害対策支援事業（模倣品対策支援事業）（ジェトロ）

海外で知的財産権の侵害を受けている中小企業者に、模倣品・海賊版の製造元や流通経路の特定、市場での販売状況等の現地調査を手配するとともに、その調査及び一部の権利行使等にかかった経費の2／3（上限額：400万円）をジェトロが負担します。

・ 募集期間： 2016/05/25 - 2016/10/31

2016/06/10 掲載

平成 28 年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金（海外知財訴訟保険事業）（特許庁）

海外での現地企業による出願件数の増加に伴い、中国をはじめ、海外での知的財産侵害を理由とする係争に中小企業が巻き込まれるリスクが増加傾向にあります。特許庁では平成 28 年度から、中小企業が海外において知財係争に巻き込まれた場合のセーフティーネットとしての施策として、中小企業が海外知財訴訟費用保険に加入する際の掛金の 1 / 2 を補助します。

・ 募集期間： 2016/06/08 -

2016/06/08 掲載

平成 28 年 7 月から新保険スタート海外での知財訴訟費用を補償（日本商工会議所）

商工会議所の会員である中小企業が海外での知的財産侵害を理由とする係争に巻き込まれた場合のセーフティーネットとして、7 月から「海外知財訴訟費用保険制度」を開始いたします。本保険制度に加入することで、訴訟費用が保険から補償されるほか、保険会社のネットワークを活用し、海外知財訴訟の実績のある弁護士等の専門家の紹介を通じて、海外知財訴訟の円滑な対応が可能となります。

・ 募集期間： 2016/06/08 -

動 向

9 月 28 日 日本繊維産業会議 合同幹事会

9 月 29 日 日本繊維産業連盟 第 105 回通商問題委員会

10 月 19 日 全国中央会 中小企業団体全国大会

会議予定

☆ 日本繊維産業連盟 第 106 回通商問題委員会

10 月 27 日（木）13 時 ～ 於：繊維会館

☆ 日本繊維産業連盟 世耕経済産業大臣との懇談会

10 月 31 日（月）8 時 30 分 ～ 9 時 30 分 於：東海大学校友会館

- ☆ 第6回日中韓繊維産業協力会議
11月 4日（金）9時～17時 於：韓国 済州島 ロッテホテル済州
- ☆ 経済産業省 第3回和装振興協議会
11月15日（火）15時～17時 於：経済産業省
- ☆ 繊維産業流通構造改革推進協議会 第17回経営トップ合同会議
11月18日（金）14時～18時30分 於：TOC有明
- ☆ 厚生労働省 卓越した技能者の表彰式
11月21日（月）14時～15時40分 於：明治記念館

イベント

- ☆ 第24回 シルク博物館全国染織作品展
10月 8日（土）～11月13日（日）9時30分～17時
会 場：シルク博物館
- ☆ 第35回JAPANTEX2016
10月26日（水）～28日（金）10時～18時
会 場：東京ビッグサイト東4・5ホール
- ☆ 2016きものサロネin日本橋
10月28日（金）～30日（日）
会 場：COREDO 室町1 日本橋三井ホール
<http://kimono-salone.com/>
- ☆ 石川県繊維産地 2017A/W 新素材展示商談会
10月31日（月）10時～16時
11月 1日（火）10時～17時 会 場：時事通信ホール2F
- ☆ 長浜きもの大学
11月 5日（土）9時30分～16時
会 場：長浜市街地一帯
<http://kitabiwako.jp/syusse/daigaku/>
- ☆ IFFT interiorlifestyle living
11月 7日（月）～9日（水）10時～18時（最終日は17時まで）
会 場：東京ビッグサイト 東4・5・6ホール

☆ 第114回博多織求評会

11月10日（木）審査会

11日（金）～ 13日（日）一般公開

10時 ～ 17時（最終日は15時まで）

会 場：萬松山 勅賜 承天禪寺

☆ 第67回丹後織物求評会

11月16日（水）～ 17日（木）10時 ～ 17時（最終日は16時まで）

会 場：京都 丸池藤井ビル3F

☆ JFW JAPAN CREATION 2017

11月29日（火）10時 ～ 18時30分

30日（水）10時 ～ 18時 会 場：東京国際フォーラム ホールE1

☆ Premium Textile Japan 2017 Autumn/Winter

11月29日（火）10時 ～ 18時30分

30日（水）10時 ～ 18時 会 場：東京国際フォーラム ホールE2

☆ 丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」

11月30日（水）～ 12月1日（木）10時 ～ 18時

会 場：代官山 ヒルサイドテラス アネックスA棟